

嘉麻市社協だより

そば打ちに初挑戦!

～団塊世代

社会参加応援講座にて～

# えがお

発行日 2009.11.1

No.  
45



発行

社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会

〒820-0205 嘉麻市岩崎1143番地3 稲築住民センター内

TEL 0948-42-0751 <http://kama.syakyo.com>

FAX 0948-83-8005 [info@kama.syakyo.com](mailto:info@kama.syakyo.com)

# 空き家の所有者と地域に安心を…



## 空き家管理「住まいるサービス」をご存知ですか？

嘉麻市社会福祉協議会は、市内の空き家を管理し、所有者に安心をお届けするとともに、地域の防犯や環境保全につなげていく、空き家管理「住まいるサービス」を実施しています。お気軽にご相談ください。

### ●利用の条件は…

このサービスを利用できるのは、市外や県外に住んでいたり、長期出張や転勤、長期入院または施設入所などの理由によって、市内にある家屋が空き家となっている（せざるを得ない）方で、なおかつ、その家屋が、申請者本人、その配偶者及び子、又は申請者の父母のいずれかの所有となっていることを条件とします。なお、公営住宅、賃貸、事業所等の商用物件は除きます。また、利用にあたっては、本会の会員（年額1,000円）に加入することが必要です。

### ●サービス内容・利用料金は…

通風・換気、通水などを月1回行う**基本サービス**のほか、必要に応じて庭の草刈りなどを行う**オプションサービス**もあります。

#### 【基本サービス】

通風・換気、通水、敷地内のチェック、雨漏りのチェック、内部・外部のチェック、郵便物の整理転送

利用料金：3,000円／月

#### 【オプションサービス】

掃除、近隣訪問、庭の草刈り、庭の草とり、庭木の剪定

利用料金：内容によって、異なります。

### ●利用手続きは…

利用申込書に必要事項を記入し、**火災保険・家財保険加入証書の写し**を添えて、申請してください。

利用決定後、ご希望等を伺いながら、管理計画書を作成し、契約を取り交わします。

利用を希望される方、関心のある方は、嘉麻市社会福祉協議会までご連絡ください。

## 冬がもう目の前です

# ～ホームレス支援活動にご協力ください～

再び増加傾向にあるホームレスにとって、命をも落としかねない冬が、もうそこまで来ています。

北九州市を中心に支援活動を続けるNPO法人北九州ホームレス支援機構は、11月～2月を越冬期として、毎週金曜日に新勝山公園を会場に炊き出しを行い、お弁当や温かい味噌汁等の配給、また、防寒着などの提供、医師による健康相談などを通じて、大切な「命」を守ろうとしています。

本会は、この活動に少しでも協力するため、越冬支援物資や支援ボランティア、また、支援会員の募集を下記により行いますので、可能な方法で、この支援活動の輪に参加していただければと思います。

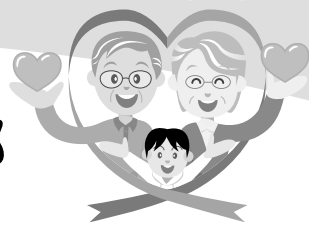
越冬支援物資	支援活動ボランティア	支援会員
越冬期に必要とされる支援物資を募集します。	NPO法人北九州ホームレス支援機構の支援活動に参加するボランティアを募集します。	ホームレス支援会員を募り、集まった会費で支援物資を購入し、届けます。
《募集する物資》 男性用ジャンパー（Mサイズ以上） 使い捨てカイロ、軍手（Mサイズ以上）、 毛布、男性用スポーツシューズ （25.5cm～27.5cm） ※お寄せいただく際は、洗濯、クリーニングをお願いします。	《活動日時》 平成21年12月11日（金） 午後6時 稲築住民センター出発 午後11時 帰着予定  《募集人数》 3名程度 ※18歳以上の方	《会費》1,000円（1口）  物資の購入については、北九州ホームレス支援機構と打ち合わせの上行います。購入した物資については、この紙面上で報告させていただきます。
《募集期間》 募集期間：平成21年11月2日（月）～12月4日（金）		

《お問い合わせ先》 嘉麻市社会福祉協議会 住所：嘉麻市岩崎1143番地3 電話 42-0751

# 広げよう!「顔」が見える関係づくり

地域福祉部  
紹介  
no.4

## 鴨生第一行政区地域福祉部



地域で安心に暮らすために…福祉部役員会の様子

鴨生第一行政区(平田千敏行政区長)は、約600世帯を有する市内でも大きな行政区の一つです。バス通りには、商店や病院等が立ち並び、小道に入ると農家や閑静な住宅地が広がっています。

鴨生第一行政区地域福祉部は、現在、ふれあい・いきいきサロン、独居高齢者への見守りや年末のお弁当の提供、また、行政区行事の秋まつりや敬老会等の手伝いをしています。

福祉部の役員会は、毎月第一月曜日に開催され、サロンの準備や行事の確認、地域の方に対し、福祉部としてどのような関わっていくのかという内容で、活発な話し合いが行われました。当日のみさんの真剣な表情からは、「地域で安心して暮らしてみたい」という思いが伝わってきました。

また、鴨生第一公民館で行われるサロンは、参加者のみなさんの要望で、今年度から毎月開催するようになったそうです。10月9日(金)のサ



敬老会を盛りあげます



楽しみにされている、ふれあい・いきいきサロン

ロン参加者は、「毎月開催されるようになり、喜んでいきます。今月は、サロンのみんなから体調を整えて、是非参加したいです。」と開催を心待ちにしています。

福祉部長の藤原さんは、「役員は少数ですが、連携をとりながら、できる範囲で活動しています。サロンが毎月開催となり、忙しくなりましたが、みなさんの喜んだ顔を見ると頑張らなきゃという気持ちになりますね。」と前向きに話されます。

また、平田区長は、「福祉部は行政区の行事へも自主的

に参加し、地域のために貢献してもらっています。特に高齢者への声かけや見守りに重点を置いているので、頼りにしています。」とその活動に期待を寄せています。

このように、同福祉部の活動は、地域のつながりが弱まりつつある中で、それを結び直す役割を担っており、これからも地域の中に「安心」をもたらせてくれることでしょう。

本会では、「助け合い、支えあえる地域づくり」をめざして、嘉麻市全域への地域福祉部の設置をめざしています。地域福祉部の活動について、「もっと詳しく知りたい」「行政区の会合で説明してほしい」という要望やご意見等ありましたら、嘉麻市社会福祉協議会(TEL42-0751)までご連絡ください。

地域福祉部の活動の様子は、引き続き本紙面において紹介していきます。



# かまボランティア 市民活動センター情報

2009年  
11月



## ボランティアさんに 聞きました!!

沼澤吉男さん

### ボランティア活動をはじめたきっかけは？

以前、地域の青少年育成活動をされていた知人に誘われて、一緒に活動をしていたことがありました。その時は積極的に携わっていたわけではなかったのですが、その知人が2年ほど前に亡くなりました。自分の時間を惜しむように子どもたちのために活動していた彼の存在の大きさを感ずると同時に、自分を<sup>かえり</sup>省みたときに「何もしてないな」と思いました。これから先、10年後にまた振りかえったときに、「これをやった」と言えるものを作っていきたいなと思ったのがきっかけです。

### どのようにして活動を始めたのですか？

社協の広報紙「えがお」のボランティアの募集記事を読んで、嘉麻学園の学習ボランティアに申し込みました。最初はどうかをすることなのか、自分にできるのかと不安が大きかったのですが、活動に入る前に、打ち合わせなどもあり、思ったよりもスムーズに活動を始めることができました。

### 現在はどのような活動をされているのですか？

最近、仕事が忙しくなり、継続的な関わりができなくなったため、学習ボランティアはお休みさせてもらっています。しかし、単発的な活動は可能ですので、最近では赤い羽根共同募金の街頭募金ボランティアなどにも参加しました。

### これからの目標や夢は？

まだ活動を始めて、日は浅いのですが、これからもできる限り様々な活動に参加して、たくさんの経験をしていきたいと思っています。また、「何かやりたい」と思っている人や、個人で活動している人を集めて、グループとして活動しても面白いのかなとも思っています。その中で新たに活動を始める人のサポートなどもできればいいですね。

## イベント情報

### 福岡県立嘉穂養護学校アート展 ～みんなの夢きらめいて～

県立嘉穂養護学校では、児童生徒が作成した学習作品をジャスコ穂波店に展示します。

**日時** 11月25日(水)～12月1日(火)  
9時～21時(最終日は15時までの展示です。)

**会場** ジャスコ(穂波店)1階 ふれあい広場

**展示内容** 水墨画、油絵、墨絵、切紙絵、木工作品など

**問合せ先** 福岡県立嘉穂養護学校  
電話 42-1511

### 第9回 福岡県ねんりんスポーツ・文化祭

第9回福岡県ねんりんスポーツ・文化祭が開催されます。小さなお子様からお年寄りまで楽しめるイベントが満載です。ぜひご来場ください。

**日時** 11月14日(土) 10時～17時  
15日(日) 10時～16時

**会場** ウェルとばた(北九州市戸畑区汐井町1-6)

**内容** プロゴルファー杉原輝雄さんの記念講演、  
ねんりんファッションショー、  
合唱フェスティバルなど

**問合せ先** 社会福祉法人 福岡県社会福祉協議会  
福岡県ねんりんスポーツ・文化祭実行委員会事務局  
電話 092-584-1401



# 勇気を持って、 はじめの一步を踏み出そう



9月5日から4回にわたって、団塊世代のみなさんの地域活動や仲間づくりを応援する「団塊世代社会参加応援講座」を開催し、13名が参加されました。

第1回と第3回を担当した講師の吉富まゆみさんは、体験談やワークショップを交えてボランティア活動や社会参加に踏み出すためのきっかけ作りについて、また、第2回の講師丹下好一<sup>たんげ</sup>さんは、ご自身の趣味であるデジタルカメラの楽しさと、それを生かすことで、新しい発見があることなどを具体的に話されました。

参加者の一人は「これまで、地域活動には興味はあっても躊躇していました。参加する方法はいろいろあることを学ぶことができ、よかったです。」との声も聞かれました。

最終日となった9月28日は、田中トヨカさん、頼金豊子さんの指導のもと、グループに分かれてそば打ちを行い、各自が打ったそばを食した昼食会は賑やかで楽しい時間となりました。お二人からは、そば打ちの歴史についても話していただいたおかげで、「貴重な体験と知識を得ることができました」と好評でした。

どの講座も充実した内容で、参加されたみなさんにとっては、最初の一步を踏み出すための勇気をもたらすことができたのではないかと思います。

## 貴重なリサイクル資源である アルミ缶回収にご協力ください!!



本会では、市民の皆さんが気軽に参加できるボランティア活動の一つとして、貴重なリサイクル資源であるアルミ缶の回収に取り組んでいます。

今年度9月までの6ヶ月間で、市民の皆さんから寄せられた総重量は**450kg**となり、回収業者において換金しました。

また、この財源は、本会が実施する事業に活用させていただいていますので、これからもご協力をよろしくお願いいたします。

### ご協力いただく際のお願い

- アルミ缶の中には、タバコの吸い殻、ごみなどは絶対に入れないでください。
- アルミ缶の中を水で洗ってください。
- スチール缶が混ざっていないか、確認してください。



- できるだけ潰した状態でお持ちください。なお、潰す際は、横に寝かせた状態で、真ん中を潰して、両端を内側に折るようになっているだけで、助かります。

お問い合わせ先 かまボランティア・市民活動センター 電話 42-0751

# 地域のために、 あなたの力を役立ててみませんか？



利用会員と協力会員による事前打ち合わせの様子



子育て中の利用会員宅での家事援助の様子

高齢になつたり、障がいがあると、日常生活の中で、例えば、庭の草取りや家具の移動、換気扇の掃除ができないなど、ちょっとした困りごとに直面することが増えてきます。それを自分の力で、またご家族やご近所、友人などの力を借りることで解決できれば別ですが、そうでなければ、不便なまま生活せざるを得ないというのが現状です。本会が実施する地域支えあい事業は、このような困りごとを市民の皆さんの協力によって解決し、「困ったときはお互いさま」という関係を地域の中に広げていくことを目指しています。

現在、前述した困りごとの解決のために、活動していただける協力会員を多数募集しています。特別な資格や技術は必要ありませんので、ご自身のできることで、この事業に参加してみたいかがでしょうか。

なお、協力会員として活動していただいた場合、その活動内容や時間に応じて、協力手数料をお支払いいたします。詳しい内容をお知りになりたい方、また関心のある方は、お気軽に左記までお問い合わせください。

嘉麻市社会福祉協議会

☎ 42-0751

## 『ヤットコ』、乗れたよ！

稲築西学童保育所

澄みきった秋空の下、元気いっぱいの子ども達は、竹馬や大縄跳び、鬼ごっこに泥だんご作りと思いつきり戸外遊びを楽しんでいます。

先日は、角材を組み合わせて『ヤットコ』という、乗って遊ぶ道具を作りました。子ども達が角材に釘を打ち、それに絵を描いて出来上がりです。完成した『ヤットコ』に早速チャレンジ!! バランス感覚が必要なこの乗り物に最初は悪戦苦闘していましたが、「あつ、五歩進んだ」「ヤッター、十歩も歩けたよ」とみるみる上達。そのたびに、最高の笑顔を見せてくれます。ただ、乗って歩くだけではなく、跳んでみたり手放して歩いてみたり、好奇心旺盛な子ども達は、絶えず新しい試みや工夫をし、自分なりに大いに楽しんでいきます。

たくさんのおもしろい遊びに出会い、一緒に楽しむ仲間がいる学童保育所の子ども達。学童生活の中で大きな比重を占める「遊びの世界」をこれからも豊かにしていきたいものです。



# 法人運営 INFORMATION

## 【理事会・評議員会開催状況】

嘉麻市社会福祉協議会では、下記のとおり理事会・評議員会を開催しました。

### 第27回理事会

- 《開催日》 平成21年9月24日(木)
- 【議案第63号】 嘉麻北居宅介護支援事業所運営規程の改正について
  - 【議案第64号】 職員給与規程の改正について
  - 【議案第65号】 経理規程の改正について
  - 【議案第66号】 評議員の補欠選任について
  - 【議案第67号】 平成21年度第一次補正予算について

### 第17回評議員会

- 《開催日》 平成21年10月5日(月)
- 【議案第29号】 平成21年度第一次補正予算について
  - 【議案第30号】 理事の補欠選任について

## 和やかな空気に包まれた 作品展示会

今年で2回目となる小学生の作品展示会を9月11日～25日まで山田ふれあいハウスにおいて開催し、山田地区の小学校の児童のみなさんが、夏休みに作製した工作や絵画など147点を展示いたしました。

それらの作品は、家族で行った花火大会のスケッチ、カニやケーキに模した貯金箱など、子どもたちの豊かな感性と思い出がたくさん詰まっていました。

子どもの作品を見学に訪れたお母さんは、「どれも一生懸命作っている子どもたちの姿が浮かびますね。」と、目を細めている姿が印象的でした。

この期間中、ふれあいハウスは普段よりも多くの方々に賑わい、また、子どもたちの作品によって、終始和やかな空気に包まれていました。



## 掘り出し物を見つけて 大満足

小物や子ども服、野菜、花の苗、日用雑貨などを販売する12店が軒を連ねたフリーマーケットを10月11日爽やかな秋晴れの中、碓井千歳会館で開催しました。

10時の開場を待ちかねたように多くの方々が来場され、掘り出し物を見つけようと、各ブースに並ぶ品物を手にする姿があちこちで見られました。気に入った花瓶を見つけたお客さんは、上手に値引き交渉も成功させて満足そうな笑顔がこぼれていました。

初めて千歳会館を訪れた方の中には、館内を見学して回ったり、子育てリユースセンターの登録手続きを済ませる姿も見受けられました。



る姿も見受けられました。



## ホームページをご覧ください!!

嘉麻市社会福祉協議会のホームページがリニューアルしました。お知らせや地域の情報、ボランティア情報、市内の子育て情報をブログとして、随時更新するよういたしましたので、ぜひご覧ください。

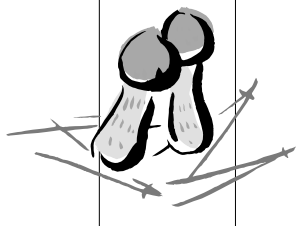
ホームページアドレス <http://kama.syakyo.com/>



嘉麻市の住民の皆様から、  
ご寄附をいただきました。  
心より厚くお礼申し上げます。

寄附・香典返し

9月16日～10月15日受付分



【貞月】

親族 浅田 一雄 様  
故 浅田 ヤスエ 様

【上】

親族 羽井 正勝 様  
故 羽井 二雄 様

【下益】

親族 田中 寿栄子 様  
故 田中 和夫 様

【アルミ缶】

西岩崎 匿 名 様  
下白井東 匿 名 様  
本町 室井 榮子 様  
下宮 三好 邦央 様  
ゆうひが丘 大塚 直美 様  
百々谷 吉元 悦子 様  
天神 島田 睦男 様  
セレモニーホールおおつか様  
山田手話の会  
東尾谷えがお組  
山下老人会

初盆返し

9月16日～10月15日受付分

【飯田】

親族 野見山 千恵子 様  
故 野見山 廣樹 様

【一般寄附】

嘉飯地区消防設備士会 様  
嘉穂の名水愛好者一同 様

【子育てリユース】

新山野 大久保 宏子 様  
新山野 安武 陽子 様  
山野第一 佐々木 征恵 様  
山野第一 工藤 恵 様

【古切手】

鴨生北町 春田 タエ子 様  
東岩崎 匿 名 様  
新山野 大久保 宏子 様  
下宮 西藤 フジ子 様  
山下老人会 様

葛原 メイ子 様  
名 様  
筑紫 原田 マサ子 様  
尾浦第一 木下 松江 様  
熊ヶ畑第二 山本 ヨシ子 様  
熊ヶ畑第二 樋口 蓮 様  
熊ヶ畑第二 樋口 想 様  
熊ヶ畑第二 樋口 陽樹 様

泉河内 嶋田 美江子 様  
中益 野見山 佳乃 様  
小西 一美 様  
川原 咲 様

飯塚市 小野 聡子 様  
泉河内 嶋田 美江子 様  
中益 野見山 佳乃 様  
小西 一美 様  
川原 咲 様

田中茶舗 田中茶舗 様  
スイミングプラザなつき 様  
鴨生第一地域福祉部 様  
ちくほう三線友の会 様  
山田慈恵会 様  
軽費老人ホーム 三光園 様

室井 榮子 様  
三好 邦央 様  
大塚 直美 様  
吉元 悦子 様  
島田 睦男 様  
山田手話の会  
東尾谷えがお組  
山下老人会

室井 榮子 様  
三好 邦央 様  
大塚 直美 様  
吉元 悦子 様  
島田 睦男 様  
山田手話の会  
東尾谷えがお組  
山下老人会

室井 榮子 様  
三好 邦央 様  
大塚 直美 様  
吉元 悦子 様  
島田 睦男 様  
山田手話の会  
東尾谷えがお組  
山下老人会

室井 榮子 様  
三好 邦央 様  
大塚 直美 様  
吉元 悦子 様  
島田 睦男 様  
山田手話の会  
東尾谷えがお組  
山下老人会

室井 榮子 様  
三好 邦央 様  
大塚 直美 様  
吉元 悦子 様  
島田 睦男 様  
山田手話の会  
東尾谷えがお組  
山下老人会

室井 榮子 様  
三好 邦央 様  
大塚 直美 様  
吉元 悦子 様  
島田 睦男 様  
山田手話の会  
東尾谷えがお組  
山下老人会

室井 榮子 様  
三好 邦央 様  
大塚 直美 様  
吉元 悦子 様  
島田 睦男 様  
山田手話の会  
東尾谷えがお組  
山下老人会

【辻中籠】

親族 原部 千鶴香 様  
故 原部 功 様

【石ヶ崎】

親族 村山 三千代 様  
故 村山 茂男 様

【平東】

親族 梶原 信義 様  
故 古賀 八重子 様

【長野】

親族 大橋 真由美 様  
故 大橋 勉 様

【新山野】

親族 村内 良二 様  
故 藤原 トミエ 様

【神幸】

親族 松岡 日出海 様  
故 松岡 春也 様

【銭代坊】

親族 石井 エミ子 様  
故 石井 茂樹 様

【熊ヶ畑第一】

親族 伊藤 静香 様  
故 伊藤 利夫 様

【漆生東】

親族 野坂 ミドリ 様  
故 池西 シツノ 様

【下牛隈】

親族 佐藤 キミ子 様  
故 佐藤 留雄 様

【井土】

親族 吉田 八千代 様  
故 吉田 フミエ 様

【小野谷】

親族 石井 幹雄 様  
故 石井 トキエ 様

あなたの会費が、社協の  
地域活動を支えています

会員として、次の方々にご加入  
いただきました。

(敬称を省略させていただきます)  
9月16日～10月15日受付分

【個人会員】

〈鴨生第一〉田中加代子

〈鴨生町〉真砂日出男

〈漆生本村〉梶原敬之

〈西岩崎〉檜山ツナ子

〈口春〉永易敬行

〈上白井下〉宮内定男(二口)

〈下宮〉實藤幸三、仲道庸正、山

藤やす子

〈尾浦第一〉萩尾征男

〈尾浦第二〉西伊三郎、青井泰斗

〈木城〉松本俊幸、有山和子、松

岡光昭、篠崎博道、薦尾勉、佐

藤トヨ子、長岡峰雄、小山一識、

水之江哲実、小山寧子

〈熊ヶ畑第二〉大田守、大田桂子、

渡部豊子、筒丸公子、道手フジ子、

河津かおる

〈熊ヶ畑第三〉大田憲弘

〈三菱第一〉野見山幸代

〈三菱第二〉辻岡昭子、岡崎又男

〈中央〉牟田幸子

〈天神〉田上真由美

〈西川〉花田勝美、中村操、松吉

美和子

〈大橋〉金光久美子、大村月代

〈ゆうひが丘〉梶原賢一、梶原

久美子、梶嶋周介、本多才蔵、

是枝忠幸、大山ミチエ、森友光子、

草場時子

〈中山田下〉前田幸利、岸本敏光、

深水冷子、高原春喜、吉永敏嗣

(二口)、吉永静子

〈中益〉日永田絹江



嘉麻市社会福祉協議会指定  
葬祭場紹介

ひさつね会館

嘉麻市上山田971-4  
☎(0948)52-0758



- 24時間年中無休です。
- 細やかな心づかいで奉仕いたします。
- 事前相談を承ります。

嘉麻市社会福祉協議会指定葬祭場は、ひさつね  
会館を含め、市内に8カ所あります。

いすや会館	☎57-4444
セレモニーホールおおつか	☎52-1212
かほ葬祭 あじさい会館	☎62-5566
善光会館 稲築会場	☎83-5000
おかむら葬祭 岡村会館	☎42-4420
飛鳥会館 南斎場	☎42-4241
きど葬祭 やまさ碓井斎場	☎62-4499

葬儀申込み時に、「嘉麻市社会福祉協議会の指定でお願いします」と  
お伝え下さい。葬儀にかかる費用の一部について割引を受けること  
ができます。

知っておきたい

葬儀マナー・基礎知識 No.30



今回ご回答頂くのは…  
ひさつね会館 大石正浩さん

**Q** 服喪期間はどのくらいが一般的ですか？その間の祝い  
事は控えたほうが良いですか？

**A** 仏教の忌日の考え方によって、亡くなられてから三十  
五日か四十九日までが忌中、一年までを喪中としてい  
ます。服喪期間中の結婚式や落成式等の祝い事を行う  
事は悪くはありませんが、少なくとも百ヶ日までは控  
える事が多いようです。あくまでも気持ちの問題だと  
思います。

12月の総合相談

就労相談

と き: 12月2日(水) 13:00~15:00  
と ころ: 稲築住民センター

法律相談

と き: 12月3日(木) 13:00~16:00  
と ころ: 山田ふれあいハウス  
と き: 12月17日(木) 13:00~16:00  
と ころ: 稲築住民センター

心配ごと相談

と き: 12月9日(水) 13:00~15:00  
と ころ: 稲築住民センター  
と き: 12月16日(水) 13:00~15:00  
と ころ: 稲築住民センター

法律相談は予約が必要ですので、お早めにお申込みください。 嘉麻市社会福祉協議会 ☎42-0751

## 十九曲がりの嘉麻峠ぎくらの

遠賀川の源流・嘉麻川が村を流れ、古処山・屏山・馬見山連峰の山麓を上目にする宮野村。村の小学校と中学校の間にある家で生まれ育ちましたが、悪さばかりして叱られこそしろ、誉められた記憶は一度もありません。書ききれないほどたくさんの思い出の中で、特に印象深いのは、私の原風景となっている、春の遠足で行った嘉麻峠です。みんなでワーワー騒ぎながら歩いた砂利道。峠まで十九曲がりのある校並木。みことな校の下、母の手作りの弁当を食べながら見たあの光景は、今でも瞭に焼きついています。



北九州市八幡西区在住  
 粕井 徹さん(66歳)  
 宮吉出身

仲間との思い出いっぱいあの校舎も、嘉穂町として合併した宮野村も、自転車を通った山田高校も、上山田線の線路も駅も、もうありません。これも時の流れでしょう。でもこれが、ふるさとへの幸せを運ぶ流れであることを願っています。

ふるさとを離れてはや四十七年。姉夫婦がみてくれている父も高齢になり、帰る機会を増やすようにしたいと思っています。様々な変化のあったふるさとですが、高度成長、大量消費から、自然からの恵を大切に、そのリズムに沿った暮らしが見直される今、昔ながらの豊かな自然と温かい人達を抱えるふるさとが、本当の意味で「豊かな」発展をするよう応援したいと思っています。

小・中学校の同級生の「嘉麻峠ぎくらの代わりの校並木を！」のかけ声で、桑野の田出原・普門寺周辺の嘉麻川沿い土手に「卒業記念校」を十数年前に植え、春には多くの人々の眼を楽しませていきます。年月を重ね、嘉麻峠の桜のような見事な木になる日が楽しみです。

## いつまでも安心して暮らせる地域づくりのために

### ～平成21年度の「社協会員」を募集しています～

「住み慣れた嘉麻市で、いつまでも暮らし続けたい」という願いは、市民共通の思いではないでしょうか。今日、介護保険をはじめとする、様々な公的な福祉サービスは充実してきていますが、制度だけでは対応することができない福祉課題も多数存在しているのが実態です。本会は、市民の方々の参加と協力に基づいて、そのような福祉課題を解決する事業や活動を実施していくため、年間を通して「社協会員」の募集を行っています。



平成21年度にみなさんからお寄せいただいた会費は、地域支えあい事業や子育てリユースセンター事業、地域福祉部の設置・支援事業などの活動財源として、有効に活用させていただきますので、趣旨をご理解いただきまして、多くの方々のご加入をお願いいたします。

#### ■会費の種別と金額

一般会員 1口 1,000円/年額      法人・団体会員 1口 3,000円/年額

お問い合わせ先 社会福祉法人 嘉麻市社会福祉協議会      電話 0948-42-0751



左の写真は、昭和35年に山田地区の日吉神社のあたりから、下山田小学校を写したものです(小屋松節子さん提供)。中央に見えるのがグラウンドで、その奥に校舎が、その左には講堂が建っています。この講堂の裏にはぜんざい川と呼ばれていた山田川があり、当時は黒く濁った水が流れていたそうです。小学校の奥の山の麓あたりには、古河炭鉱が見えています。

シリーズ  
 炭鉱の  
 記憶 No.32

当時の下山田小学校は、1学年8クラスあり、2,500人あまりの児童が通っていたそうです。現在は1学年1クラス、児童数も170人と大きく減少したものの、このあたりに響き渡る子どもたちの元気な声は、今も昔も変わりません。



現在の様子

炭鉱時代の懐かしい写真を募集しています。その写真にまつわるエピソードなどもお聞かせください。まずは、嘉麻市社会福祉協議会 (TEL42-0751)までご連絡ください。